

第70回奈良CBC練習会ハンド 2012-11-15

<p>No. 1</p> <p>♠ QJ6532 ♥ 87 ♦ 53 ♣ 986</p> <p>♠ K7 ♥ Q1065 ♦ A6 ♣ J5</p> <p>♠ 109 ♥ K9 ♦ KQ10974 ♣ AK10</p> <p>W X E S</p> <p>♠ A84 ♥ AJ ♦ J82 ♣ Q7432</p>	<p>No. 2</p> <p>♠ Q95 ♥ AJ1093 ♦ 64 ♣ 754</p> <p>♠ 764 ♥ K ♦ Q987 ♣ KQ2</p> <p>♠ KJ82 ♥ 72 ♦ J10 ♣ A9863</p> <p>W E</p> <p>♠ A103 ♥ Q8654 ♦ AK5 ♣ J10</p>	<p>No. 3</p> <p>♠ A9 ♥ KJ652 ♦ J42 ♣ Q97</p> <p>♠ QJ1074 ♥ 8 ♦ K106 ♣ A1054</p> <p>♠ K53 ♥ Q1094 ♦ A987 ♣ 86</p> <p>W — E</p> <p>♠ 862 ♥ A73 ♦ Q53 ♣ KJ32</p>	<p>No. 4</p> <p>♠ 986 ♥ 75 ♦ A6 ♣ A108432</p> <p>♠ Q1072 ♥ J ♦ Q109 ♣ KJ5</p> <p>♠ 53 ♥ Q10984 ♦ K7 ♣ 76</p> <p>W + E</p> <p>♠ AKJ4 ♥ AK6 ♦ J832 ♣ Q9</p>	<p>No. 5</p> <p>♠ 10742 ♥ Q1084 ♦ 1095 ♣ 108</p> <p>♠ AK5 ♥ J7652 ♦ 763 ♣ KQ</p> <p>♠ Q983 ♥ AK3 ♦ A4 ♣ A765</p> <p>W E</p> <p>♠ J6 ♥ 9 ♦ KQJ82 ♣ J9432</p>	<p>No. 6</p> <p>♠ A7642 ♥ J10965 ♦ 2 ♣ A7</p> <p>♠ K85 ♥ Q87 ♦ J7 ♣ 108652</p> <p>♠ J93 ♥ — ♦ K10965 ♣ KQJ</p> <p>W — E</p> <p>♠ Q10 ♥ AK432 ♦ AQ8 ♣ 943</p>
<p>No. 7</p> <p>♠ AQJ10864 ♥ A7 ♦ 7 ♣ Q92</p> <p>♠ 975 ♥ Q842 ♦ A1092 ♣ J10</p> <p>♠ K3 ♥ 109 ♦ J643 ♣ A6543</p> <p>W + E</p> <p>♠ 2 ♥ KJ653 ♦ KQ85 ♣ K87</p>	<p>No. 8</p> <p>♠ J853 ♥ AQ6 ♦ AQ8 ♣ 965</p> <p>♠ AKQ10 ♥ J10 ♦ K10943 ♣ 74</p> <p>♠ 742 ♥ K954 ♦ J6 ♣ AK32</p> <p>W X E</p> <p>♠ 96 ♥ 8732 ♦ 752 ♣ QJ108</p>	<p>No. 9</p> <p>♠ KQ943 ♥ 98 ♦ AKQ82 ♣ 5</p> <p>♠ — ♥ 7643 ♦ 109743 ♣ AQJ7</p> <p>♠ 1085 ♥ AKQJ10 ♦ J5 ♣ 6</p> <p>W — E</p> <p>♠ AJ762 ♥ — ♦ 6 ♣ K1098432</p>	<p>No. 10</p> <p>♠ J98 ♥ AJ1083 ♦ 5 ♣ 10752</p> <p>♠ AK5 ♥ Q76 ♦ KJ862 ♣ J9</p> <p>♠ Q764 ♥ 9 ♦ AQ1093 ♣ AKQ</p> <p>W + E</p> <p>♠ 1032 ♥ K542 ♦ 74 ♣ 8643</p>	<p>No. 11</p> <p>♠ A7 ♥ KJ1054 ♦ A42 ♣ 973</p> <p>♠ 5 ♥ Q3 ♦ QJ983 ♣ KQJ42</p> <p>♠ 9864 ♥ A762 ♦ K75 ♣ 105</p> <p>W X E</p> <p>♠ KQJ1032 ♥ 98 ♦ 106 ♣ A86</p>	<p>No. 12</p> <p>♠ K864 ♥ K653 ♦ Q75 ♣ 62</p> <p>♠ AQ7 ♥ AJ2 ♦ A64 ♣ A975</p> <p>♠ J102 ♥ Q10974 ♦ 108 ♣ QJ10</p> <p>W E</p> <p>♠ 953 ♥ 8 ♦ KJ932 ♣ K843</p>
<p>No. 13</p> <p>♠ 43 ♥ 98432 ♦ A94 ♣ 975</p> <p>♠ J96 ♥ KQ5 ♦ K1076 ♣ 1086</p> <p>♠ Q105 ♥ AJ ♦ J8532 ♣ AKQ</p> <p>W + E</p> <p>♠ AK872 ♥ 1076 ♦ Q ♣ J432</p>	<p>No. 14</p> <p>♠ KJ ♥ 83 ♦ Q1053 ♣ A7542</p> <p>♠ — ♥ A106 ♦ AJ984 ♣ Q10986</p> <p>♠ Q1075 ♥ QJ9752 ♦ 76 ♣ K</p> <p>W X E</p> <p>♠ A986432 ♥ K4 ♦ K2 ♣ J3</p>	<p>No. 15</p> <p>♠ 875 ♥ 9842 ♦ J2 ♣ KQ104</p> <p>♠ AJ ♥ KQ105 ♦ AK104 ♣ 953</p> <p>♠ K ♥ AJ76 ♦ Q875 ♣ AJ62</p> <p>W — E</p> <p>♠ Q1096432 ♥ 3 ♦ 963 ♣ 87</p>	<p>No. 16</p> <p>♠ AK1074 ♥ AKJ95 ♦ 64 ♣ 8</p> <p>♠ 63 ♥ Q1062 ♦ K1052 ♣ Q104</p> <p>♠ QJ82 ♥ — ♦ AQJ972 ♣ A76</p> <p>W — E</p> <p>♠ 95 ♥ 8743 ♦ 8 ♣ KJ9532</p>	<p>No. 17</p> <p>♠ J106 ♥ 9432 ♦ A8 ♣ K963</p> <p>♠ AKQ74 ♥ Q86 ♦ QJ7 ♣ 72</p> <p>♠ 9532 ♥ KJ107 ♦ K109 ♣ Q4</p> <p>W X E</p> <p>♠ 8 ♥ A5 ♦ 65432 ♣ AJ1085</p>	<p>No. 18</p> <p>♠ KQJ43 ♥ 62 ♦ J92 ♣ K96</p> <p>♠ 2 ♥ K10753 ♦ 653 ♣ J842</p> <p>♠ A98765 ♥ QJ ♦ A8 ♣ Q75</p> <p>W E</p> <p>♠ 10 ♥ A984 ♦ KQ1074 ♣ A103</p>
<p>No. 19</p> <p>♠ KJ10954 ♥ K2 ♦ Q85 ♣ Q3</p> <p>♠ AQ86 ♥ Q963 ♦ J10 ♣ A105</p> <p>♠ 7 ♥ A1087 ♦ A76432 ♣ 72</p> <p>W — E</p> <p>♠ 32 ♥ J54 ♦ K9 ♣ KJ9864</p>	<p>No. 20</p> <p>♠ AK84 ♥ A74 ♦ 82 ♣ AQ64</p> <p>♠ Q1052 ♥ Q962 ♦ Q6 ♣ K102</p> <p>♠ 973 ♥ J83 ♦ A95 ♣ J973</p> <p>W + E</p> <p>♠ J6 ♥ K105 ♦ KJ10743 ♣ 85</p>	<p>No. 21</p> <p>♠ KJ643 ♥ K6 ♦ AJ854 ♣ 2</p> <p>♠ A108 ♥ J1084 ♦ Q103 ♣ 1064</p> <p>♠ 9 ♥ A7532 ♦ K2 ♣ KQJ98</p> <p>W E</p> <p>♠ Q752 ♥ Q9 ♦ 976 ♣ A753</p>			

☆ ビッド・プレーに関するコメント (色々と独断や間違いがあると思いますので参考程度に留めて下さい)

No. 1

♠	QJ6532		
♥	87		
♦	53		
♣	986		
♠	K7	♠	109
♥	Q1065	♥	K9
	432	W X E	♦ KQ10974
♦	A6	S	♣ AK10
♣	J5	♠	A84
		♥	AJ
		♦	J82
		♣	Q7432

N	E	S	W	
P	1♦	P	1♥	Sのハンドで2♣のOCをしますか? ♣が弱いのでOCしない人が多いかも。
P	3♦	P	4♥	Wの1♥レスポンスに、Eのリビッドは難しい。2♦では弱いし、3♦も若干
		(5♦)		問題を感じるが... 3♦に対してWのリビッドも難しく、3♥は不満足です

最近ではEのハンドで1NTでオープンする人が多く、この場合は**Jacoby Tr.** (6♥を狙う余地を残す時)、又は**Texas Tr.** 経由で簡単に4♥になる(右下)。Wの3♣(♥6枚以上、スラムInvitation)に対して、Eから3♥も3♣も返さなかったため、メジャーにAを持っていないとして4♥に止める(6♥の可能性が高いのは2A3Kの17hcpのときのみである)。

4♥/W OL: ♠Q or ♣6 4♥/E OL: ♣3 ?

何れにしても5メイク ♥Aを取った時点で♠Aを取らないと6メイクされる。

5♦/E OL: ♦2 5メイクには♠AがSにあることが条件で、しかも♦を集める前に、♣の3巡目を**ダミーでラフする必要**がある。若し、OLが♠Aで♣が続けられた時も♥でダミーに渡れないので(♥Aはダックされる)、ここでも♦を集める前に、♣の3巡目を**ダミーでラフする必要**がある。

N	E	S	W
P	1♦	2♣	2♥
P	3♦	P	3♥(4♥)
P	4♥	end	

N	E	S	W
P	1NT	P	2♦
P	2♥	P	3♣
P	4♣(3♦)	P	4♥
		end	

N	E	S	W
P	1NT	P	4♦
P	4♥	end	

No. 2

♠	Q95		
♥	AJ1093		
♦	64		
♣	754		
♠	764	♠	KJ82
♥	K	♥	72
♦	Q987	W E	♦ J10
	32	S	♣ A9863
♣	KQ2	♠	A103
		♥	Q8654
		♦	AK5
		♣	J10

N	E	S	W	
	P	1♥	2♦	Sの1♥オープンにWがOCをするか、しないに関わらずNで4♥にレイズする。
4♥	end			他のビッドをしても結局、3♥でとどまるか4♥に行くかの正確な判断は出来そうもない。

4♥/S OL: ♣K 続いて♣Q、♣2と♣が続けられる。♣の3巡目はハンドでラフ、♥4を出すと♥Kが飛び出す(Wから♥Xの時は♥Jを引く予定; 10枚カードのK抜けはフィネスが基本)のでダミーの♥Aで勝ち♥を集めながらハンドに戻る。次にどうプレーするべきか? 4メイクには♠で2ルーザー出ない様にプレーしなければならない。Wに♠Kを期待してハンドから♠3を出し、ダミーの♠Qのスチールを試みるのも1方法である(成功確率50%)。ここで、♦A、♦Kを取り♦を出してダミーでラフ(NS共に♥と♠だけにする)し、♠Qを引き♠Kのフィネスをするプレーで100% 4メイク可能になる。♠KがWに有ってもWからのリードでは♠A10への打ち込みか、ラフ&スラフで残り全部勝てる(安全なスローインになっている)。

No. 3

♠	A9		
♥	KJ652		
♦	J42		
♣	Q97		
♠	QJ1074	♠	K53
♥	8	♥	Q1094
♦	K106	W — E	♦ A987
♣	A1054	S	♣ 86
		♠	862
		♥	A73
		♦	Q53
		♣	KJ32

N	E	S	W	
		P	P	Nの1♥に対する最初パスしたSの2♣は♥3枚以上のサポートと10~12hcpを示す Drury Conv.
1♥	P	2♣	2♠	これにWが2♠のOCを掛けると、互いに21-19hcpの8枚カードでの♥と♠の争いになる。
P	P	3♥	P	このような場合、双方3の代は1ダウンか、一方がメイクする場合は他方は2ダウンすることが多く、
P	P	end		3♥には3♠を被せないのが良い(特にチーム戦では)。
		(3♠)		3♥/N OL: ♠K ♠1♥2♦2♠1のルーザーがあるので1~2ダウンは仕方なし。

3♠/W OL: ♦2 ? 他のスーツのリードは損になりそうである。しかし、♦でルーザーが無くなるので3メイク。OL: ♣7 OLをハンドの♣Aで勝ち、♠を集めると、♠1♥1♦1♠3のルーザーが生じる可能性があるため、♠を集める前に♣を負けに行き、♣を2回ダミーでラフする方針(♣の4巡目は♠Kでラフ)でプレーする。相手に♠の逆狩りされなければ3メイクする。そのためには、OLの♣を**Hold up**して2巡目に♣Aで勝つのが良い。

一方、OLが♥5の時はどうか(リードし難いが...)? Sが♥Aで勝ち、♣2をリターンしても3メイクになりそうである。また、♥を返した場合は、Wから♦6をディスカード(Loser on Loser)して矢張り3メイクは出来る。**Defenseから♠を逆狩りされた場合は3メイクは難しい。**

No. 4

♠ 986			
♥ 75			
♦ A6			
♣ A108432			
♠ Q1072		♠ 53	
♥ J		♥ Q1098432	
♦ Q10954		♦ K7	
♣ KJ5		♣ 76	
		♠ AKJ4	
		♥ AK6	
		♦ J832	
		♣ Q9	

N	E	S	W
			P
P	P	1♦	P
1NT	P	2NT	P
3NT	end		

Sのハンドで1♦でOPするか、1NTでOP(1♦でOPするとレスポンスが1♥の時困る)するか悩ましい。いずれも3NTになるがDeclarerがN、Sに別れる。尚、Both VulでEが3♥のプリエンティブOPをするのは控えたいが、Sがダブルし、Nが4♣でテイクアウトすることになる(右)。Nはペナルティ・パスは出来ない???

N	E	S	W
			P
P	P	1NT	P
2NT	P	3NT	end

3NT/N OL: ♥10 ウイナーはAK6個しかなく、**メイクには♣で増やすしかない**。OLはダミーの♥Kで勝ち、♣Qを引きWから♣Kが出なければ、そのまま流す。これが勝てば、♣9を引き♣Aで勝ち、♣を続けて♣Kを追い出す。このハンドでは、♣で5個勝てるので4メイクになる(♣KがWにあり、3-2の分れであった)。3NT/S OL: ♠2 上記と同様プレーで5メイク。OL: ♦5 Eが♦Kで勝ち、♦を返すので♣をエスタブリッシュしても、ダミーに入れなくなり、2~3ダウン。4♣/N OL: ♠5 4メイクは固い(♣1♦1♠1のルーザー) スコアーに差の出易いハンドである。

N	E	S	W
			P
P	3♥	X	P
4♣	end		

No. 5

♠ 10742			
♥ Q1084			
♦ 1095			
♣ 108			
♠ AK5		♠ Q983	
♥ J7652		♥ AK3	
♦ 763		♦ A4	
♣ KQ		♣ A765	
		♠ J6	
		♥ 9	
		♦ KQJ82	
		♣ J9432	

N	E	S	W
P	1NT	P	2♦
P	2♥	P	3NT
P	P(4♥)	end	

Eの1NTに対してWは**Jacoby Trs.** 経由で3NTをビッド(♥5枚、10~14hcp、♠4枚ナシ: Major 5-4の時はStayman Conv. を使用する)。Eは3NTか4♥かを選択する(弱いスーツがある時は4♥をビッドしても良い)。このハンドでも4♥の選択が多いかもしれない(Aが多くスーツ向き)。3NT/E OL: ♦K Declarerは♦の2巡目を♦Aで勝ち、♣3♥2♠3の計9個を勝ち後は負ける。

4♥/E OL: ♦K ハンドの♦Aで勝ち、♥3-2の分かれなら♥A♥Kと2巡集め、♣K♣Qを取り、♠Qでハンドに戻り、♣Aの時にダミーの♦を捨てれば5メイクになると考えてプレーを組み立てる。このハンドの場合、♥AKを勝つと♥が4-1の分かれで、♥が2ルーザーになることが判明するが、♥Q10をNIに残したまま、♣K♣Qを勝って♠Qでハンドに戻り、♣Aの時ダミーの♦を捨てる。NIにラブされても4メイクは固い(♥を2巡しか集めないのが、♦が2ルーザーにならないガードになっている)。

No. 6

♠ A7642			
♥ J10965			
♦ 2			
♣ A7			
♠ K85		♠ J93	
♥ Q87		♥ —	
♦ J7		♦ K1096543	
♣ 108652		♣ KQJ	
		♠ Q10	
		♥ AK432	
		♦ AQ8	
		♣ 943	

N	E	S	W
			P
4♥	end		
(4♦	P	4♥	end)

Sの1♥オープンに対しては4♥へのレイズが普通か? 5枚サポート、2Aとシングルトンがあるので、4♦の**スプリンタービッド**も考えられるが、ややhcp不足の感あり。このハンドでは4♦をビッドしても、Sは♦に絵札が有るので4♥をビッドしてサインオフ。Eのハンドで3♦のプリエンティブオープンをした場合、Sはどうするか? ダブルor3♥のOC? ダブルの時、Nは

何をビッドするか? 4♦の**キュービッド**してSにメジャーのゲームをビッドさせるのが普通と考える(パートナーを信用して)。3♥、3♠に止まってメイクする位なら3♦をダウンさせておくのも良い(1ダウンしかしないが……)。

4♥/S OL: ♦J (or ♣5) ♦Jの時は♦AQが勝てるので、♥が3-0の分かれで1ルーザー出るが5メイクになる(♦Aで♣7がディスクード出来る)。OLが♣5の時、♣Aで勝ち、♥5を引くとEがショアウトするので♥A♥Kと取り、♥を出して♥Qに負けに行く!(Wからのリードは歓迎)。Wから♣が出され、♣の3巡目はダミーでラブ。♠2を引いてハンドの♠Qでのスチールを試みるがWの♠Kに負けて万事窮すと思われるが、このハンドでは♦Kのフィネスを狙うか、♠3-3の分かれを狙えばどちらでも4メイクする。(♥が2-1の分かれなら簡単に5メイクだが……)

N	E	S	W
			P
3♦	3♥		
4♥	end		

N	E	S	W
			P
3♦	X		
4♦	P	4♥	end

No. 7

♠ AQJ10864		♠ K3
♥ A7		♥ 109
♦ 7		♦ J643
♣ Q92		♣ A6543
♠ 975		♠ 2
♥ Q842		♥ KJ653
♦ A1092		♦ KQ85
♣ J10		♣ K87

	N		E	
	W	+		E
		S		

N	E	S	W
		1♥	P
1♠	P	2♦	P
4♠	end		

DealerのSのAのない12hcpのハンドで1♥のOPするかパスするかは意見が分れるかも知れないが最近の傾向として、1♥でOPするのが多いと考える。Nのハンドは4♠は勿論、スラムも考えたいがビッドは難しい。取敢えず1♠でレスポンスし、Sの2♦リビッドに、4♠をビッドする。

N	E	S	W
		P	P
1♠	P	2♥	P
4♠	end		

4♠/N OL: ♣A→♣7→♣J→♣2 Nは♠6~7枚のアンバランスハンドと推定されるので、危険はあるが、♣Aで様子を見る。Wから♣Jが出て♣が1~2枚と推定される。Nの♠が7枚としてもWに3枚あることになる。ここでEから♣4を出しておけば、Wの♣が2枚であったとしても、Eは♠Kで勝てる機会があるので、その時♣の3巡目を出すとWでラフ出来る可能性が高く、Wに♦Aor♥Aがあれば4♠をダウンさせることが可能として、Defenseすることが大切。

OLに♠Aを選択する是非は結果論となるが、ダミーが開いた後はEのDefense感覚の問題である。OLが♦or♥の時は4メイクになる。

No. 8

♠ J853		♠ 742
♥ AQ6		♥ K954
♦ AQ8		♦ J6
♣ 965		♣ AK32
♠ AKQ10		♠ 96
♥ J10		♥ 8732
♦ K10943		♦ 752
♣ 74		♣ QJ108

	N		E	
	W	X		E
		S		

N	E	S	W
			1♦
P	1♥	P	1♠
P	2NT	P	3NT
end			

Wの1♦にNがダブルを掛けるか掛けないに関わらず、3NT/E 1♦

N	E	S	W
			1♦
X	XX	2♣	2♦
P	2NT	P	3NT
end			

3NT/E OL: ♣Q DeclarerはOLの♣は1順目はダックして2巡目に♣Aで勝つ。ウイナーは♠3♣2♦3~4と♥1? 先ず♦のエスタブリッシュのため、ハンドから♦Jを出しそのまま流す。

Nは♦Qで勝ち何を出すか? あと♦Aと♥AQの3個が取れれば3NTは落ちるがどうするか? ♥Kと♣KはEにあると推定されるので、平凡に♣を出す、Declarerは♣Kを取り♦を出し来るので♦Aで勝ち、♦を返してWに入れると、残りの♦を取られたときのディスカードに困り、結局3メイクされそうである。♦Qで勝ったNが♥Aを取り、♥6を出すのが、エンドプレーを回避する手段となる。Eが♥Kを出すと、♦Aに負けた時に♥Qを取られて1ダウンになるので、♥5出しダミーの♥Jが勝つが、ハンドに戻る手段がなく、最後の♠をWから出すことになり、♠Jに負けるので1ダウンになる。リードを一方のハンド(ダミー)に張り付ける効果である。エンドプレーに掛からないようにする、一見普通でないDefenceの仕方もある。

なお、OLの♣をダックせずに♣Kで勝ち、♦Jを出してきた時は♦Qで勝ったNは♣9をリターンする。Eはこれはダックせざるを得ないので(♣Kで勝つと♣のストッパーがなくなり、♣で2ルーザー出る)、♣9が勝つ。ここで♣を続けなくて上記のように♥を攻撃するプレーする(Sが勝った時にも♣を続けずに、♥をリード出来れば良いが...)。

No. 9

♠ KQ943		♠ 1085
♥ 98		♥ AKQJ1052
♦ AKQ82		♦ J5
♣ 5		♣ 6
♠ —		♠ AJ762
♥ 7643		♥ —
♦ 109743		♦ 6
♣ AQJ7		♣ K1098432

	N		E	
	W	—		E
		S		

N	E	S	W
1♠	3♥	4♠	P
end		(5♥	
5♠	end)	

Nの1♠のOPにEは3♥のジャンプOCを掛ける。これにSが3♠ or 4♠をビッドする。E-WはVulであり、5♥まで争うかは悩ましい。

4♠/N OL: ♥K ダミーでラフする。♠を3巡集め、♦A♦K♦Qを勝ち♦をダミーでラフするも、♦が5-2の分れで、♦の5枚目が勝てないので4メイク。但し、現実にはWは♠3巡集められる時に♦を1枚でも捨てれば5メイクになるので、大抵は5~6メイクになると考える。

5♥/E OL: ♠A Declarerはダミーでラフ、♥Aを勝ち、♠を出してダミーでラフ、♣Aを勝ち♣Qを引きハンドでラフ、ハンドから♠の3巡目を出してダミーでラフするプレーで5メイク出来る(ルーザーは♦2個のみ)。

超アンバランスハンドはビッド・プレー共に難しく差が付き易い。この様なハンドの結果は「時の運」と考えれば良く、ブリッジの面白さでもある。

35テーブルのペア戦 6♠/N 6M 1T, 1D 1T, 2D 4T ; 5♠/N 6M 2T, 5M 3T, 1D 8T; 6♥X/E 1D 2T; 5♥X/E 5M 1T ; 4♠/N 5M 7T, 4M 1T: 4♠で決まったのは少数で、5♥→5♠まで競り上がったペアが多い。

No. 10

♠ J98
♥ AJ1083
♦ 5
♣ 10752

♠ AK5
♥ Q76
♦ KJ862
♣ J9

N		E
W	+	E
S		

♠ Q764
♥ 9
♦ AQ1093
♣ AKQ

♠ 1032
♥ K542
♦ 74
♣ 8643

N E S W
1♦ P 1♥
P 2♠ P 4♦
P 5♦ P 6♦
end

N E S W
1♦ P 1♠
P 4♣ P 4NT
5♠ P 6♦ end

6♦/E OL: ♦4
3NT/E OL: ♥2

Eの1♦オープンにWのレスポンスが難しい。ゲームには到達したい(3NT、5♦、他)ハンドである。3♦(Invitation)では勿体ないし、さりとして、1♥or 1♠の間に合わせビッド(メジャースーツでするのは危険を伴うので勧められない)もしっくりしない。仕方なく1♥か1♠のレスポンスになるかも…。1♥にEはリビッドで2NT(18~19hcp)か2♠か?これに対するWのビッドは更に難しい。6♦のスラムを狙うか、5♦、3NTに止めるかはWの判断に掛かっている。一方、1♠でレスポンスすると、Eから4♣が返ってくる。Eのハンドは、♦5(4)-♠4枚の20hcp~のNT向きでないハンドと推定されるので、5♦に止めるか、6♦を狙うかはここでもWの判断に掛かっている。4NTでキーカードを尋ねて1枚の時は5♦で止まれるのでスラムトライしいも良い。Inverted-Minor-Raiseを使用している場合(右)も、Sの2♠以後のビッドは難しく、5♦/E(3NT/E)になりそうである。スラムトライするとすればWから??

6♦/E OL: ♦4 ♦が2順で集めきれるので♥1ルーザーのみで6メイクは固い。
3NT/E OL: ♥2 NはSの♥をKXX2の4枚と見るか、9XX2と見るかであるが、ここで♥Aを取ってもEから♥Kが落ちるかも)、ダミーの♥Qがウイナーになるので、♥Jを出すのが面白い賭けである。このDefenseで3NTは1ダウンになる。ビッドの難しいハンドである。目度度く6♦に到達できましたか?

N	E	S	W
	1♦	P	2♦
P	2♠	P	3♥
P	4♦	P	5♦
	(5♦)		end

No. 11

♠ A7
♥ KJ1054
♦ A42
♣ 973

♠ 5
♥ Q3
♦ QJ983
♣ KQJ42

N		E
W	X	E
S		

♠ 9864
♥ A762
♦ K75
♣ 105

♠ KQJ1032
♥ 98
♦ 106
♣ A86

N E S W
P 1♦
1♥ P 2♠ 3♣
P 3♦ 3♠ P
4♠ end
(P)

Wが1♦でオープンしてNが1♥のOCをするので、競り合いとなる。結局 3~4♠/Sになるのが相場? (左)

SのハンドではWeak2♠のプリエンプティブオープンはしないが1♠でオープンする人があるかも知れない(右:♠が良いので)。これにはWでUnusual 2NTのOCを掛けて、Nが3♥をビッドし、Sの3♠リビッドを4♠にレイズする。

3-4♠/S OL: ♣K OLはハンドの♣Aで勝つ。♠6♦1♠1のウイナーは確実だが、♥でのルーザーが1個で済むか2個になるか……? ♠を4巡集めた後(Wは♦2枚♠1枚捨てる; Wに♦Aがないか、あっても♦Aシングルトン?)、♥9を出してWから♥Lowが出ればダミーからもLowを出して♥Qのフィネスを試みるのが良い。(若しこれが♥Qが負けたとしても、♥Aを負けるまでに♦Aを飛ばさなければ、♦Aをエントリーに♥Jが勝てるので、3メイク可能: Defenseは♣を勝った後、♦を攻撃しなければいけない)。

このハンドでは♥Aで勝ったEが♣をリターンしてWが♣を2個勝ち、♦を出して来ても、♥の2巡目に♥Qが落ちるので、ダミーの♥でハンドの♦が捨てられて4メイクになる。

N	E	S	W
		1♠	2NT
3♥	P	3♠	P
4♠			end

No. 12

♠ K864
♥ K653
♦ Q75
♣ 62

♠ AQ7
♥ AJ2
♦ A64
♣ A975

N		E
W		E
S		

♠ J102
♥ Q10974
♦ 108
♣ QJ10

♠ 953
♥ 8
♦ KJ932
♣ K843

N E S W
1♣
P 1♥ P 2NT
P 3NT end
(3♥ P 4♥)

N E S W
1♣
P 1♥ P 2NT
P 3♣ P 3♠
P 4♥ end

19hcpのWが1♣でOPし、Eの1♥のレスポンスの後、Wが2NTをビッドするので、通常Eは3NT又は3♥をビッドする。ここでEが3♣をビッドするのがCheck-Back Staymanとなる約束ならWは3♠(♥3枚、Maxmum)をビッドし4♥に決まる。

3NT/W OL: ♠4 Declarerはダミーから♠Jを出すこれで勝つ。確実なウイナーは♠2♥1♦1♠1の5個だけで、メイクには♥と♣で増やす必要がある。♥KがSにあれば♥で5個勝てることになる。そこでダミーから♥10を引いてそのまま流す、これが勝てるので、♥4を続けるとSがショウアウトし、♥は4-1の分れが判明。Declarerは♥Aを勝ち、♥Jを出す。Nは♥Kで勝ち、何を出すか?(Sが♥の時に何を捨てたかによるが……)。Nが♦を出せば少なくとも2ダウンになる。♣を出せば♣で3個勝てるようになり、残りの♥2個も勝てるので4メイクする。OLが♥3でも同様の結果になる。

4♥/E OL: ♠9(♠5)→♠Q→♠K→♠2 Nは♦5をリターンし、ダミーの♦Aで勝つ。♠7を出してハンドに入り、♥Qを出して♥Kのフィネスをするとこれが勝てるので、♥4を続けるとSがショウアウトし、♥は4-1の分れが判明。ダミーの♥Aで勝ち、♥Jで♥Kを追い出す。Nは♦を出しSが勝って♦を出せばDeclarerはハンドでラフ。4メイクには♣KがSにあることが必要なので、最後の♥を刈り上げ、ハンドから♣Qを出して♣Kをフィネスするプレーが成功して4メイクになる。実際のゲームでの4♥/Eは 25T中 15テーブルでメイク、10テーブルで1~2ダウンしていた。

No. 13

♠ 43			
♥ 98432			
♦ A94			
♣ 975			
♠ J96		♠ Q105	
♥ KQ5		♥ AJ	
♦ K1076		♦ J8532	
♣ 1086		♣ AKQ	
	♠ AK872		
	♥ 1076		
	♦ Q		
	♣ J432		

N	E	S	W
P	1NT	P	2NT
P	3NT	end	

Eが1NTでOPLし、Sがパスした時はWが2NTにレイズし、Eが3NTをビッドして決まる。但し、Wの2NTレスポンスが、オーブナーに3♣のビッドを要求するシステムでは、Stayman2♣(メジャーに4枚を保証しない)を経由するビッドとなる。

P	2♦	P	2NT
P	3NT	end)	

(2♣
3NT/E OL: ♠7 or ♠K ドチラを選択しますか? サイドにエントリーがないので4th bestの♠7を選択すべきである。サイドにエントリーあれば♠Kが良いが…。Declarer側が♠が4枚スーツでない時は、最初に負けておけば後で、♠を4枚勝てる可能性が出る。このハンドでは♦Aで勝ったNから♠が返されるので1ダウンになる。OLIに♠Kを出すとEにエスタブリッシュした♠を勝つエントリーがなく、4メイクになる。

No. 14

♠ KJ			
♥ 83			
♦ Q1053			
♣ A7542			
♠ —		♠ Q1075	
♥ A106		♥ QJ9752	
♦ AJ984		♦ 76	
♣ Q10986		♣ K	
	♠ A986432		
	♥ K4		
	♦ K2		
	♣ J3		

N	E	S	W
	P	1♠	2NT
P	2♦	2♠	3♦
3♠	P	P	P
P	end)		

Sが1♠でOPLした時、WはUnusual 2NTのOCをすると、Nはパスし、Eは3♦をビッドすることになる。これにSが3♠をカブセルとそのまま決まるか、Wが更に4♦をビッドするも知れない。一方、Wがダブルを掛けた時はNはリダブルをかけ、Eは2♥(3♥)でテイクアウトし、♠と♥の競り合いとなり結末は予想できない(4♠、4♥とそのダブル?)。尚、Sが3♠のフリエンプティブOP(強くはない7枚♠でやや不安だが)をした場合はそのまま決まりそうである。

N	E	S	W
	P	1♠	X
XX	2♥	2♠	P
P	3♥	P	P
3♠4♥4♠…??			

4♠/S OL: ♦A 続いて♦8 Declarerはハンドの♦Kで勝つ。♠Kを勝つとWのボイドが判明。♠1♥2♦1♠1のルーザがあり2ダウンになる。OLが♥Aの時は♥Kが勝てるので1ダウン。4♥/E OL: ♠A Declarerはダミーでラフ、♣6を引くとNが♣Aで勝つがリードに困る。♦3を出せばDeclarerはダミーの♦Aで勝ち、♣を出してハンドでラフし、♠をダミーでラフする。♣Qを出してハンドから♦6を捨てると、SはラフするがEの♠がエスタブリッシュしているので5メイクになる。フリエンプティブOPは目イッパイするのが大切(2♠でなく、3♠です)。4♦/E は2ダウンの可能性が高い。

No. 15

♠ 875			
♥ 9842			
♦ J2			
♣ KQ104			
♠ AJ		♠ K	
♥ KQ105		♥ AJ76	
♦ AK104		♦ Q875	
♣ 953		♣ AJ62	
	♠ Q1096432		
	♥ 3		
	♦ 963		
	♣ 87		

N	E	S	W
		P	1NT
P	2♣	P	2♥
P	4NT	P	5♦
P	6♥	end	
	(6NT)		

EのStayman 2♣のレスポンスにWが2♥を返したので、スラムへの興味が生じる。ここでWのAを尋ねるのに、4♣(Gerber Conv.)か4NT(Roman-KCB)のどちらを使うか? また、この4NTを接近原理で使用をするペアもある。ペアで意思統一をしておくことが重要。この場合は♥KQも同時に尋ねられるRKCB-4NT(4♣での代用も可能)が良いと思う。5枚スーツのないハンドで6♥ or 6NTどちらを選択するかは甲乙付け難い。6♥/W 6NT/W OL: ♠K or ♥2(パートナーの♥は0~1枚損がない) どちらを選択するか? OL: ♠Kの時は ダミーの♣Aで勝つ。ほぼ確実なウイナーは♠2♥4♦4♣1の11個でメイク

には1個不足だが、OLから♣QがNにあるとして、♥を集めてからハンドから♣5を出して♣Jを取りに行く。OL: ♥2 ♥が4-1の分かれなので6♥でも6NTと同じことになる。参考に出来る情報はないが、♣はKQ10を含む6枚が欠けているので、♣KQがNに偏っている時以外はメイク出来ないと考えプレーを組み立てることが重要。

No. 16

♠ AK1074		♠ QJ82								
♥ AKJ95		♥ —								
♦ 64		♦ AQJ972								
♣ 8		♣ A76								
♠ 63		♠ 95								
♥ Q1062		♥ 8743								
♦ K1052		♦ 8								
♣ Q104		♣ KJ9532								
	<table border="1"> <tr><td>N</td><td>♥</td></tr> <tr><td>W</td><td>—</td></tr> <tr><td>E</td><td>♦</td></tr> <tr><td>S</td><td>♣</td></tr> </table>	N	♥	W	—	E	♦	S	♣	
N	♥									
W	—									
E	♦									
S	♣									

N	E	S	W
			P
1♠	2♦	P	3♦
3♥	4♦	P	end
		(4♥ 5♦)	

♥と♦の争いで何処まで上がるか？ 4♦は普通と考えますが、4♥/5♦は1ダウンは覚悟？
 4~5♦/E OL: ♠9→♠3→♠K→♠2 続いてNは如何するべきか？ パートナーには2~4hcp位
 しか期待できない。① Sに♣Aを期待して♣8を出す。② ♥Kを出す。③ ♠Aを取り、♣8を出す。
 ④ ♠Aを取り♠4を出す 等があるがどうするか？ ①は♣AがSに無くても損にはならない。
 ②Eの♥が0~1枚でも損にならない。③は♣AがEにある場合、♠QJでダミーの♣のルーザーを捨て
 られる危険性がある。④はEの♠Jのウイナーをダミーでオーバーラフすることになり損にはならない。

このハンドでは♣AがEにあり、Nの♣が1枚であるので、④以外は5メイクになる(♦を刈り上げた後ダミーから♠を引いて、ハンドの
 ♠QJをエスタブリッシュされる。♠Aで勝った時Nが♠を出せない！)。このハンドは④の時のみは4メイクになる。

①と②のディフェンスをすることは責められないが、少なくとも③のプレーはしてはいけない。絵札の大部分を持っている
 Nとしては ④のプレー考慮することも必要。

4♥/N OL: ♦A 続いて♦Q ダミーでラフし♥3を引いて♥Kで勝つとEはショウアウト。♠AKを勝ち、♠4を出して
 ダミーで♥7でラフするもWが♥10でオーバーラフする。ディフェンスはこの後、少なくとも♣Aと♥1個勝てるので1ダウン。

No. 17

♠ J106		♠ 9532								
♥ 9432		♥ KJ107								
♦ A8		♦ K109								
♣ K963		♣ Q4								
♠ AKQ74		♠ 8								
♥ Q86		♥ A5								
♦ QJ7		♦ 65432								
♣ 72		♣ AJ1085								
	<table border="1"> <tr><td>N</td><td>♥</td></tr> <tr><td>W</td><td>X</td></tr> <tr><td>E</td><td>♦</td></tr> <tr><td>S</td><td>♣</td></tr> </table>	N	♥	W	X	E	♦	S	♣	
N	♥									
W	X									
E	♦									
S	♣									

N	E	S	W
P	P	P	1♠
P	2♠	end	

Wの1♠に対する最初パスしているEのレスポンスは悩ましい。2♠、3♠、2♣(Drury)のいずれを
 選択するか？ 4枚サポートの9hcp 4-4-3-2のハンドをどう評価するでビッドが変わる。
 10が2枚あるのはプラス要因だが、♣Q4はマイナス要因
 コントラクトは2~4♠/Wに別れる。

N	E	S	W
P	P	P	1♠
P	2♣	P	2♦
P	3♠	P	P
		(4♠)	

2-4♠/W OL: ♦A この時Sは♦2を出すので、Nは♦を続けずに、♣3を出せば、Sは♣A
 で勝つ。ここで♣をリターンすれば3メイクになる。4♠は1ダウン。2♠、3♠ではDefenseのプレー
 によっては4メイクになることはあっても、4♠はメイクさせてはいけない。
 OL: ♥2 ♥Aで勝ったSは何をリターンするか？ Sで考えてDeclarerサイドは少なくとも♠は9枚
 あり、Nが♠で勝てる場合は攻撃しなくても勝てる。Nが♦Aを持っている場合も勝ちを急がなくても
 いずれ勝てる。Nが♣Kを持っている場合は、♣を早く攻撃する必要がある。そこで♣Aを勝ち、Nから

♣9が出るのでNに♣Kを願って♣5を出し(Nに♣Kがなくても大きな損にはならない)、Nの♣Kが勝つ。この後Nの♦Aが勝つので
 1ダウンになる。

No. 18

♠ KQJ43		♠ A98765								
♥ 62		♥ QJ								
♦ J92		♦ A8								
♣ K96		♣ Q75								
♠ 2		♠ 10								
♥ K10753		♥ A984								
♦ 653		♦ KQ1074								
♣ J842		♣ A103								
	<table border="1"> <tr><td>N</td><td>♥</td></tr> <tr><td>W</td><td> </td></tr> <tr><td>E</td><td>♦</td></tr> <tr><td>S</td><td>♣</td></tr> </table>	N	♥	W		E	♦	S	♣	
N	♥									
W										
E	♦									
S	♣									

N	E	S	W
	1♠	2♦	P
P	2♠	X	P
2NT	end		
(P)			

Eの1♠にSで2♦のOCを掛けるか、テイクアウトダブルを掛ける
 かにより、コントラクトは異なってくる。 N E S W
 1♠ X P
 Sが最初2♦のOCの後、2♠にダブルを掛けたのは、♠が短く、
 1NT P end
 3の代でやりたいの意思表示であるが、Nでこれをペナルティパス
 するか、2NTをビッドするかは微妙な判断。2♠Xがメイクされると大きなマイナスになる
 (♠で3個はほぼ確実だがSに2.5トリック以上期待できるか?)ので2NTをビッドすることになる
 (特にチーム戦では...。但し、ペアー戦ではパスすることも考える)。

N	E	S	W
	1♠	2♦	P
P	2♠	P	end

2♠/E OL: ♦K ♠のブレイクが悪く、3~4ダウン
 1-2NT/N OL: ♠9 ♦4♣3♥1♠2のウイナがあり、3~4メイクは出来そうである。
 ♥の攻撃には1回はダックするが、♠A♦Aを追い出して4メイクになる。

No. 19

♠ KJ10954			
♥ K2			
♦ Q85			
♣ Q3			
♠ AQ86	♠ 7		
♥ Q963	♥ A1087		
♦ J10	♦ A76432		
♣ A105	♣ 72		
	♠ 32		
	♥ J54		
	♦ K9		
	♣ KJ9864		

N	E	S	W	Nの1♠OCに対して、Eはネガティブダブルを掛ける。Wの2♥にNが2♠で競ってきた時は、8枚フィットしか見えないで、E-WがVulであるのでパスでも良いが、この手は <u>2Aあるので</u> 、3♥まで競っても良いと考える。N-Sは♠8枚では3♠まで競ってはいけない。
1♠	X	P	2♥	3♥/W OL: ♦5 (Sに♠Qか♠Aを期待して♠Jをリードすることもあるが、あまり良い結果は期待できない)。OLはダミーの♦Aで勝つ(♦5が4th bestの時はSの♦は1枚)。直ぐ♥を集めたのでは、ウイナーが不足するので(♥以外ではA3枚しか勝てない)、♦を引いて負けに行く。Sが♦Kで勝ち、♠3を出して来るので♠Aで勝ち、♠6を出してダミーでラフする。次に♦3を引きハンドでラフ。♠8を出しダミーの♥8でラフするとSで♥Jでオーバーラフされる。ここでSが♣を出して来ると♣Aで勝ち、♠Qを出してダミーラフする。 <u>♦の4枚目を引いてSがラフしなければ、ハンドから♣5を捨てるとNでラフされても3メイクは固い。Sがラフすれば♥9でオーバーラフし、Nが♥Kでオーバーラフしても以後♣1個負けて3メイクになる。</u>
2♠	3♥	P(3♠)end		3♠/N OL: ♥A とすると♥Kが勝てるが、2~3ダウンになる。

No. 20

♠ AK84			
♥ A74			
♦ 82			
♣ AQ64			
♠ Q1052	♠ 973		
♥ Q962	♥ J83		
♦ Q6	♦ A95		
♣ K102	♣ J973		
	♠ J6		
	♥ K105		
	♦ KJ10743		
	♣ 85		

N	E	S	W	ビッドは殆ど同じ経過で3NTになると思う。
			P	但し、No. 13と同様Sの2NTレスポンスが、オーブナーに3♣のビッドを要求するシステムでは、
1NT	P	2NT	P	Stayman2♣(メジャーに4枚を保証しない)を経由するビッドとなる。
3NT	end			3NT/N OL: ♠9 or ♣3 ?
				♠9→♠J→♠Q→♠A ♣3→♣8→♣K→♣A どちらにしても確実なウイナーは5or6個
				しかなく、3メイクにはダミーの長い♦をエスタブリッシュして3~4個取る必要がある。そこでハンドから♦2を出しダミーから♦Jを出す！ <u>ここでのWのディフェンスとしての考え方が重要である。</u> ♦AはNになく、Eにあると推定され、ダミーへの♦以外エントリーは♥Kのみと推定される。そこでNの♦を2枚と推定するか3枚と推定するかで、♦Jに対するWのプレーが違って来る。
				①Nの♦2枚 Wは♦Qを出さずにダックすべきである。DeclarerはWが♦AX(X)か♦XX(Eが♦AQX)と推定して、ハンドに戻り2回目の♦を出してダミーからは♦10を引かざるを得ないので、この時にWが♦Qで勝つと、まだEに♦Aが残っていて、ダミーの♦を取る手段がなくなりダウンする。Wが最初に♦Qで勝つと、♦をエスタブリッシュした後、♥Kでダミーに渡り、残りの♦を勝って3メイクされる。
				②OLが♣3であって、Nの♦を3枚と考える時はWは♦Qで勝ち、Eに♣Q973を期待して、♣10を返すのが唯一のダウンの機会である。この手は♣QがNにあるので4メイクされるが...尚、Wで♦AQXの3枚を持っている時でも最初の♦はダックしなければならない。また、OLが♠9の時はEに♠は期待できないので♦Qのダックに賭ける。

No. 21

♠ KJ643			
♥ K6			
♦ AJ854			
♣ 2			
♠ A108	♠ 9		
♥ J1084	♥ A7532		
♦ Q103	♦ K2		
♣ 1064	♣ KQJ98		
	♠ Q752		
	♥ Q9		
	♦ 976		
	♣ A753		

N	E	S	W	ビッドでは♥と♠の競り合いとなり、3♠、4♠、3♥、4♥及びこれらのダブルの何れに落ち着くかは、その場の雰囲気が変わると思います。但し、何れの時も4の代は1ダウンなら良いとしてビッドしていると考えます。NS側はVulなので4♥に4♠を被せるかどうかの判断は難しい。
1♠	2♥	2♠	3♥	お互いに9枚カードでの競り合いでは、一方が4メイクする場合は、他方は2ダウンになる可能性が高いとされている。双方1ダウンになる場合も多い。
P	P	3♠	P	4♥/E OL: ♠2 この手は運良く、♥2-2の分かれで♥1♦1♠1の3ルーザーのみで4メイクする。
P	end			4♠/N OL: ♣K ♠1♥1と♦で2ルーザー出て1ダウンで納まりそうである。
	(4♥	P	P	
P(4♠)	end			

IMP戦では 4♠/N 6/14 : 4♥/E 4/14 と4♠まで競ったペアが多かった。

以上